

～働きやすい企業を目指して～

セイコーエプソン(株)

# 信州 取組事例

## 企業紹介

## セイコーエプソン(株)



所在地：諏訪市  
業種：製造業  
規模：労働者1000人以上  
HPアドレス：<http://www.epson.jp/>

セイコーエプソン株式会社では、「すべての社員が、過重な労働がなく、心身の健康を維持・増進することにより、活性化し、やりがいをもって効率的に仕事をしている」という働き方を目指しており、その結果、「会社も永続的に発展し、企業価値を向上している」ウィン・ウインの関係を目指しています。

## 具体的な取組内容・効果等

### ● 目的

働きかたに対する意識を改め、経営・管理職・一般者がそれぞれの立場において生産性の向上に取り組むことで、ワークライフ・バランスを実現し、多様性を持った社員が、メリハリをつけて、いきいきと働くことで、長期ビジョン「Epson 25」の実現を目指す。

### ● 取組内容

- 2019年度に1人平均の年間総実労働時間1900時間を目標とするなどトップメッセージを発信
- 働きかた労使委員会を設置し、労使の話し合いの機会を設け、労働時間等の改善を促進
- フレックスタイム制を導入
- 年間の所定休日127日のうち5日間はフレックス休日として社員が休日を設定
- 定時退社日を毎週水、金曜日に設定

- 入社3カ月後に年次有給休暇を一定日数付与、翌年度からは20日間付与
- 年次有給休暇の計画的付与制度(年2日)を導入
- 私傷病、育児・介護、学校行事等の一定の目的のために利用可能な健やか休暇(失効年休積立制度60日)制度を導入
- 子育て支援のためのアンケート実施
- 育児の短時間勤務制度は小学1年4月末まで利用可能
- 介護休業は1年6カ月利用可能
- 育児、介護の短時間勤務者を対象に在宅勤務制度を試行

### ● 効果

- フレックスタイム制導入など様々な取組により仕事と生活が両立しやすくなった。
- 1人当たりの平均法定時間外労働2.3時間/月
- 年次有給休暇の取得率59.9%、平均取得日数11.8日
- プラチナくるみん認定、えるぼし認定 等

## 働く人の声

矢尾ひろ美さん



2歳から10歳まで4人の子を育てながら働いています。それぞれの子の学校・保育園行事や病気などで、年休が足りず、仕事も進まない状況でしたが、在宅勤務が施行され、必要な時間だけ中断し、行事終了後も仕事を再開できるようになったため、学校行事も行きつつ仕事もできるようになりました。

また、この在宅勤務は15分単位で業務できるため、朝子どもが起きる前に前日の残務を自宅で実施することも可能で非常に助かっています。家庭を大切にしながらキャリアも積める制度が整っており、この会社で働けることを嬉しく思っています。

中澤 勇祐さん



2人目が産まれるタイミングに合わせて、育休を取得しました。職場を異動した直後で不安がありましたが、上司が背中を押してくれて、家族と貴重な時間を共有できました。充実した制度の存在と、気兼ねなく利用できる会社環境に感謝の気持ちで一杯です。

## 企業からのメッセージ

多様な社員がいきいきと働くことができるよう、長時間労働の是正や多様な働きかたなど、今後も働きかた改革を進めていきます。